



English Boot Camp

～たった2日間で喋れるを約束～

2018年12月21日

イングリッシュブートキャンプ株式会社

報道関係者各位

クリスマスを楽しんで過ごすは日本特有？ 海外4カ国の出身者全員が「家族で過ごす」と回答 クリスマスの過ごし方について英会話講師にインタビュー

短期集中英会話合宿を運営するイングリッシュブートキャンプ株式会社(本社:東京都世田谷区、代表:児玉 教仁)は、12月24日(月)のクリスマスに向けて、イングリッシュブートキャンプに所属する外国人インストラクターに各国のクリスマスの過ごし方についてのインタビューを行いました。



ローマ帝国が発祥とされているクリスマスですが、現在では世界の幅広い国でその文化が取り入れられています。元々は自国の文化ではないとしても、時が経つにつれ国の文化が混ざって徐々にアレンジされた各国のクリスマスの形があります。

そこでイングリッシュブートキャンプではこの度、所属する外国人インストラクターにクリスマスの過ごし方について聞いてみました。

インタビューの全編はこちらの動画でご覧頂けます。

https://www.youtube.com/watch?v=8BY_DcOKK7Q&feature=youtu.be

■各国で特有のクリスマスディナーがある

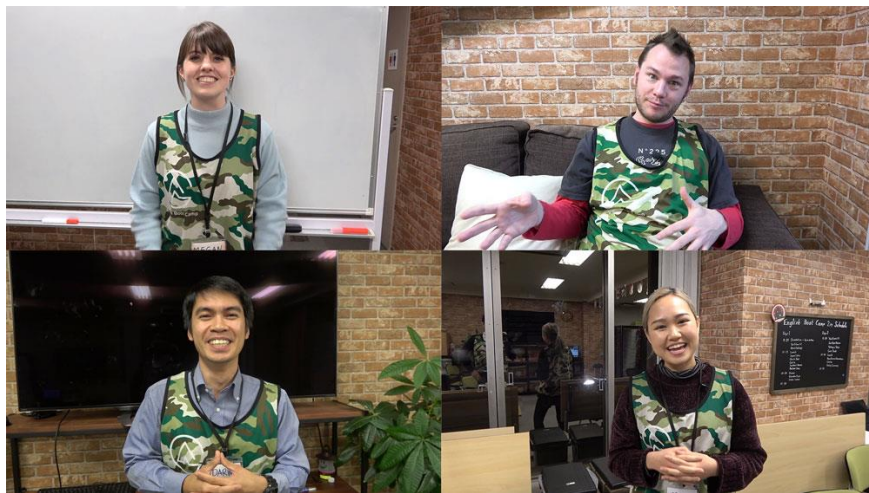
フィリピン出身者:「80%以上がキリスト教のフィリピンでは、クリスマスには”プト・ブンボン”というお菓子を食べます。”プト・ブンボン”は餅みたいなもので、ココナッツや砂糖をつけて食べます。紫色をしています。」

アメリカ(カリフォルニア)出身者:「”スタッフィング”をよく食べました。”スタッフィング”とは、乾燥したパン、クルトンのようなものを使って、それをナッツやクランベリーやセロリと混ぜて七面鳥の中に入れて焼き、焼き終わったら中身を出して、添え料理食べることができるものです。」

アメリカ(テキサス)出身者:「メキシコに近いテキサス州では、”チリコンケソ”や”タマレス”など、様々なメキシコ料理を食べていました。”タマレス”はクリスマスの時、とても人気の食べ物です。」

日本でクリスマスといえば七面鳥のイメージが強いのですが、各国では自国の伝統料理を食べる家庭も多いようです。日本はクリスマスの後すぐにお正月が待っているせいなのか、クリスマスに日本の郷土料理を食べる家庭は比較的少ない印象です。

■クリスマスは家族と過ごすイベント



ドイツ出身者:「クリスマスイブは、家に大勢の人がやってきます。祖父母、叔母、叔父、いとこなどが集まるので約 20 人程がクリスマスのために集まります。」

イギリス出身者:「私の家族は大家族です。私の母は 7 人兄弟で、13 人のいとこがいます。私たちの家族はとても親しかったので、大抵 3、4 もの家族がひとつの家に集まり、大きなクリスマスパーティーを開きます。」

アメリカ(カリフォルニア)出身者:「普段はアメリカで家族と過ごします。パイ、マッシュポテト、キャンディヤムなどの美味しいご馳走を用意して、プレゼントをあげ、ココアを飲み、映画を見てリラックスして、また食べて…。これが私のクリスマスの過ごし方ですね。」

今回インタビューをした外国籍の講師たち全員が、クリスマスは家族で過ごすとの答えでした。こうして海外の方に話を聞いてみると、改めて日本文化の独特な面が浮き彫りとなって面白いものです。

イングリッシュブートキャンプでは英会話教室にてこのように各国様々な文化を持つ講師と接することで、よりグローバルなコミュニケーションが可能になるという理由から、英語圏以外の国の出身者も多く所属しています。

【イングリッシュブートキャンプ概要】

- コース名： 短期集中 2 日間コース(20 時間レッスン)
- 開催場所： 【東京】イングリッシュブートキャンプ二子玉川ベース（二子玉川駅徒歩 5 分）
東京都世田谷区玉川 3 丁目 21-1 アーバンコート玉川 3F
- 受講料： 98,000 円（平日割の場合 95,000 円）※税別
- 申込方法： ウェブサイト <https://english-bootcamp.com/> スケジュール予約からお申込みください。
- 日程： 2 日間 <1 日目>9:20~21:30 <2 日目>9:30~18:15
- 食事： 3 食（1 日目昼食・夕食/2 日目昼食付）
※交通費・宿泊費：自己負担
- 対象・定員： 18 歳以上・18 名
- 特徴： ◆たった 2 日間(20 時間)で英語が喋れるようになる
◆TOEIC300~900 まで、どのレベルの方でも受講頂ける徹底的なサポート
◆コミュニケーションが得意でない方でも堂々と喋れる国際派へと変化
◆総合商社人材育成部門と共同開発した「実践」を想定したプログラム
◆満足いただければ全額返金保証(一部条件あり)

【会社概要】

- 社名： イングリッシュブートキャンプ株式会社
- 代表： 代表取締役社長 児玉 教仁(コダマ ノリヒト)
- 本社： 東京都世田谷区玉川 3 丁目 21-1 アーバンコート玉川 4F
TEL.03-5797-9801(平日 10:00~18:00 ※月曜定休)
- URL： 「イングリッシュブートキャンプ」
<https://english-bootcamp.com/>
「イングリッシュブートキャンプアカデミア」
<https://academia.english-bootcamp.com/>
- 設立： 2018 年 5 月 16 日
- 「イングリッシュブートキャンプ」は 2012 年に親会社であるグローバルアストロラインズ株式会社が企画・運営をスタートさせました。2018 年 5 月よりイングリッシュブートキャンプ株式会社が企画・運営しています。
- 事業内容： 超短期間英会話プログラム「イングリッシュブートキャンプ」企画・運営
人材開発ソリューション
デジタル教育ソリューション

＜報道関係者からの問い合わせ先＞

イングリッシュブートキャンプ 広報事務局

TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788 E-mail:pr@netamoto.co.jp

担当:小林／若杉（携帯:080-3498-2239）